経済 農委

町の基幹産業である農・林・水産業と商工・観光業の振興対策や「食の安全」にこだわった産業振興とこれらが連携した活性化を目指した取り組みを継続してまいります。

また、各観光施設の安定的な運営を目指した積極的な集客対策さらには民間のノウハウを導入した施設運営など費用対効果を踏まえた対策を推進してまいります。

①全国食味分析鑑定コンクールでの高評価を受け、高品質米の産地としての地位を確立するため生産者・農業団体への支援協力を進めます。

②土地利用作物と高収益作物との組み合わせによる自立できる農業経営体としての基盤強化を図り、安全で安心な農作物の生産と収量向上のための「土づくり」を進め、ニーズに応えられる品質重視の栽培管理と農業経営の安定化を図ります。

③肉牛振興の確実な成果が出てきている中で、今後は、畜産経営の安定化は「繁殖・肥育一貫体制の確立」を念頭に、町内の優良繁殖素牛及び肥育素牛の導入に対する支援を図ります。

④道産材の需要が増加基調にある中で、伐採跡地の増加による森林の公益機能や木材産業に対する影響が懸念されるなど、林業木材産業が大きな転換期を迎えている中で、「小平町森林整備計画」に基づく官民一体となった施業条件の向上と森林管理の利便性を高めるための林道・作業路網の整備を推進します。

⑤農地・水・環境保全向上対策に基づく農業生産基盤の保全と環境保全型農業の確立に努めます。

⑥新規就農者誘致事業の積極的な推進と農業後継者対策を推進します。

⑦漁業経営の安定化と生産活動拠点である漁港環境の整備に引き続き努めます。

⑧ホタテ稚貝の付着悪化の原因究明対策とホタテ養殖漁業者に対する制度資金の活用を支援します。

⑨新星マリン漁協が主体となって実施する「タコ箱漁オーナー制度」への支援を継続します。

⑩雇用情勢が悪化する中で、雇用・就業機会の創出に向け雇用対策事業の展開を図るとともに、「留萌南部地域通年雇用促進協議会」を核とした季節労働者の通年雇用化に努めます。

⑪金融危機の影響を受け、小規模事業者を取り巻く環境が厳しい状況下にあることを受け、金融対策に伴う負担軽減等制度運用の継続と併せ、「奥様買い物シール・商品券」による町税等納付システムのＰＲ強化をはじめ地域内連携による地産地消行動の拡充に努めます。

⑫「起業化支援事業」を推進します。

⑬鬼鹿地区「ツインビーチ」供用開始に伴う管理受託事業者との連携による快適な海岸環境に努めます。

⑭キャンプ場・食材供給施設・ゆったりかんについて、受託事業者との連携を密にし、安定経営と良質なサービス提供に努めます。

⑮「ゆうゆうそう」は、確実な利用拡大が図られてきており、さらなる利用拡大を図るため体験メニューの充実強化に努めます。

⑯地籍調査については、継続中の寧楽・住吉・達布地区について事業の円滑な推進を進めるとともに、最終地区の滝下・川上地区に着手します。

主な投資的事業	予 算 額
米穀精米・製粉機導入事業	19,381千円
地籍調査事業	64,904千円
中山間地域総合農地防災事業(第一地区)	4,038千円
町有林整備事業	21,470千円
有害鳥獣被害対策事業	10,500千円
浜の改革推進事業	13,510千円
ゆったりかん修繕事業	7,656千円
食材供給施設修繕事業	1,528千円
国際パークゴルフ場補修事業	3,000千円